

JF-IETF-RFC5049

SIP への信号圧縮方式(SigComp) の適用

〔 Applying
Signaling Compression (SigComp) to
the Session Initiation Protocol (SIP) 〕

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC5049に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第1.0版	2009年5月27日	制定

4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC2119, RFC2141, RFC3261, RFC3308, RFC3320, RFC3327, RFC3485, RFC3486
RFC4077, RFC4122, RFC4234, RFC4346, RFC4896

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元であるIETF RFCによっている。

具体的な規定内容はRFCを参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、セッション開始プロトコル(SIP)に信号圧縮方式(SigComp)を利用する場合に、SigComp パラメータ、コンパートメント及び状態管理の初期最小値、また、TCP 上の SigComp に関する少数の問題に適用する規定を記述する。SIP で利用するための SigComp の実装は本標準及び SigComp(の仕様)に準拠しなければならない。さらに SIP とセッション記述プロトコル(SDP)の静的辞書をサポートしなければならない。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC5049: 「Applying Signaling Compression (SigComp) to the Session Initiation Protocol (SIP)」